



プロ改組50周年
“挑”

Hiroshima Symphony Orchestra Discovery Series

広島交響楽団

ディスカバリー・シリーズ

新世界より

～新世界に渡った二人のチェコ人作曲家とハリウッドの申し子～

第3回

2022

12/15 木

18:45開演

(17:45開場)

JMSアステールプラザ 大ホール

Thursday December 15, 2022 Start 18:45 [Open 17:45] JMS Aster Plaza Hall



指揮:下野 竜也

Conductor:Tatsuya Shimono



オーボエ:庭瀬 幸生

Oboe:Miyuki Niwase

PROGRAM

ドヴォルジャーク:序曲「オテロ」作品93

Dvořák:Othello Overture Op.93

ジョン・ウィリアムズ:

オーボエと弦楽合奏のための協奏曲イ短調

John Williams:Concerto for Oboe and Strings in A minor

マルチヌー:交響曲第3番 H.299

Martinů:Symphony No.3 H.299

客演コンサートマスター:鍵富 弦太郎 Guest Concertmaster:Gentaro Kagitomi

◆チケット料金/S席:5,300円 A席:4,300円 B席:3,300円(学生:1,000円)

※学生席は小学生以上、25歳以下の学生が対象。要学生証。(広響事務局のみ取扱い)

◆チケット発売日/2022年10月17日(月)

◆チケット取扱い/JMSアステールプラザ情報交流ラウンジ、
ローソンチケット(Lコード:62893)、チケットぴあ(Pコード:208-450)、広響事務局

※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。

※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。

※開演時間に遅れられた場合、入場に制限がございます。

■主催/公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社

■共催/公益財団法人広島市文化財団

■協賛/中国電力、ひろぎんホールディングス、広島電鉄、マツダ

■後援/広島市、広島市教育委員会

■助成/



文化庁
Agency for Cultural Affairs,
Government of Japan

文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会



公益財団法人
アフィニス文化財団



■お問い合わせ/広響事務局 TEL : 082-532-3080

■公式ホームページ/http://hirokyo.or.jp/

広島交響楽団

ディスカバリー・シリーズ

新世界より

～新世界に渡った
二人のチェコ人作曲家と
ハリウッドの申し子～

第3回



指揮：下野竜也 Conductor: Tatsuya Shimono

広島交響楽団音楽総監督(2017年4月就任)。
1969年鹿児島生まれ。2000年東京国際音楽コンクール<指揮>優勝と齋藤秀雄賞受賞、2001年ブザンソン国際指揮者コンクールの優勝で一躍脚光を浴びる。

国内では、定期的にNHK交響楽団定期公演に招かれる他、国内主要オーケストラに客演し、コンサート、放送などに登場している。また、国外ではコンクール優勝後、ローマサンタチェチーリア管、ミラノ・ヴェルディ響、チェコフィル、プラハフィル、シュツットガルト放送響、南西ドイツ交響楽団、オーストリア室内管、ボルドー・アテキーヌ管、ロワール管、コートダジュール・カンヌ管、ストラスブル管、クラコフフィル、シンフォニア・ヴァルソビア、バルセロナ響などを指揮。

これまでに、読売日本交響楽団の初代正指揮者(2006年11月～2013年3月)、同団首席客演指揮者(2013年4月～2017年3月)、京都市交響楽団常任客演

指揮者(2014年4月～2017年3月)、同団常任首席客演指揮者(2017年4月～2020年3月)を歴任。2011年1月、広島ウインドオーケストラの音楽監督に就任し現在に至る。

2002年出光音楽賞、渡邊曉雄音楽基金音楽賞、2006年第17回新日鉄音楽賞・フレッシュアーティスト賞、2007年第6回齋藤秀雄メモリアル基金賞、平成24年度(第63回)芸術選奨文部科学大臣賞、2014年度第44回東燃ゼネラル音楽賞奨励賞、2016年南日本文化賞・特別賞などを受賞。

鹿児島市ふるさと大使。おじゃんせ霧島大使。京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻教授。

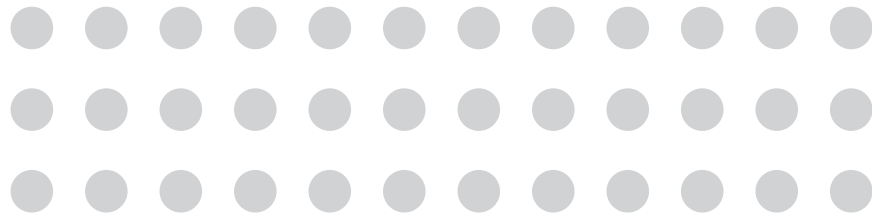
NHK-FM「吹奏楽のひびき」パーソナリティ。

公式ホームページ <http://www.tatsuyashimono.com/>



オーボエ：庭瀬幸生 Oboe: Miyuki Niwase

兵庫県加古川市出身。12歳よりオーボエを始める。兵庫県立西宮高等学校音楽科を卒業後、東京藝術大学音楽学部器楽科入学。東京藝術大学奏楽堂モーニングコンサートに出演し、藝大フィルハーモニアと共演、B.A.ツインマーマン作曲、オーボエと小管弦楽のための協奏曲を演奏。卒業時に同声会賞を受賞。卒業後4年間フリーランスとして活動し、広島交響楽団入団。NHK-FMリサイタル・ノヴァにオーボエトリオPrismとして出演。これまでにオーボエを清水明、和久井仁、小畑善昭の各氏に師事。バロックオーボエを三宮正満氏に師事。室内楽を山本正治、岡崎耕治の各氏に師事。クリストフ・ハルトマン、フィリップ・トンドゥルのマスタークラスを受講。



新型コロナウイルスへの対応について

会場では、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として右記の取り組みを行っております。皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。



当日はご自宅で検温していたいただき平熱と比べ高い発熱がある場合や、体調がすぐれない方はご来場をお控えください。



会場内では、常時マスクの着用をお願いいたします。



手洗い、消毒の励行にご協力ください。



Silent
会場内での不要な会話は控えいただき、演奏後の「ブラボー」などのお声かけもおやめください。



Distance
入場時、トイレなどは間隔を空けてお並びいただくようお願いいたします。



チェコ出身のマルチヌーといえ、とてつもない多作家であるとともに、20世紀音楽の隠れた重要人物。今期の広島響は、彼の交響曲をメインに、ドヴォルジャークの序曲を組み合わせるといふ。なるほどチェコに焦点を当てるのか・・・と思いきや、稀代のアイディアマンである下野竜也は、なんとここにジョン・ウィリアムズの協奏曲を対峙させた。「新世界」をキーワードにしてつながった3人の音楽世界に挑む、スリリングな演奏会になることは必定だ。

沼野 雄司(アフィニス文化財団 オーケストラ助成委員)

次回ディスカバリー・シリーズ

～新世界に渡った二人のチェコ人作曲家とハリウッドの申し子～

新世界より

第4回

2023.2/17(金) 18:45開演(17:45開場)
JMSアステールプラザ 大ホール

■指揮：下野竜也
■テューバ：古本大志

- ◆ドヴォルジャーク：劇的序曲「フス教徒」作品67
- ◆ジョン・ウィリアムズ：テューバ協奏曲
- ◆マルチヌー：交響曲第4番 H.305